

浮世絵研究の第一人者によるおもしろ美術講座

教えてコバチュウ先生！ 浮世絵超入門

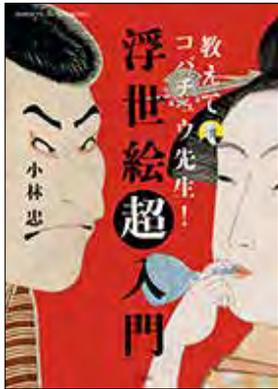
小林忠・著

東京オリンピックを控え、2020年は立て続けに大きな浮世絵の展覧会が開催予定です。そんな浮世絵人気の本年、浮世絵研究の第一人者、国際浮世絵学会会長、小林忠先生による浮世絵入門書を出版します。

浮世絵の祖・菱川師宣から、錦絵を生み出した鈴木春信、喜多川歌麿、東洲斎写楽、葛飾北斎、歌川広重、歌川国芳と人気7大絵師を中心に、浮世絵の歴史、魅力を、おもしろおかしく、講義口調で解き明かします。

美術史を代表する52の名作をすべてカラー掲載。なぜ浮世絵は世界を魅了し、印象派の画家たちにも大きな影響を与えたのか!? その答えもズバリッわかります。

見て！読んで！楽しい！浮世絵の入門書です！



2月25日発売

定価：本体1,600円＋税

A5判／128ページ

ISBN978-4-09-682319-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09682319>

◆小林 忠(こばやし・ただし)

美術史家。学習院大学名誉教授。国際浮世絵学会会長。『国華』主幹。岡田美術館館長。江戸絵画の権威であり、浮世絵研究の第一人者。ギャラリートークのおもしろさは有名。敬意と親しみを込めて「コバチュウ先生」の愛称で呼ばれる。

東大生11名が語る逆境、孤独、東大合格術

非進学校出身東大生が 高校時代にしていたこと

太田あや・著／UTFR・協力

超有名進学校出身者が大多数を占める東京大学に、偏差値40〜50台の高校から合格するのは至難の業。授業のカリキュラムや指導ノウハウが整っておらず、東大受験に関する情報も少なく、周囲に競い合う仲間やライバルもいない環境。そんなハンデを乗り越えて、非進学校から東大合格を果たした東大生11名が、それぞれ工夫した勉強法や東大合格のために高校時代にどう過ごしたかを語ります。

「模試で校内偏差値は1〜4なのに東大はC判定」「東大受験を担当に反対された」「教師に許可をとって内職」など、非進学校ならではの興味深いエピソードも満載。参考書や問題集、予備校の活用法、環境づくりなどの役立つ情報も網羅しています。著者は「東大合格生のノートはかならず美しい」などで知られる太田あや氏です。



2月26日発売

定価：本体1,300円＋税

四六判／240ページ

ISBN978-4-09-388755-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388755>

◆太田あや(おおた・あや)

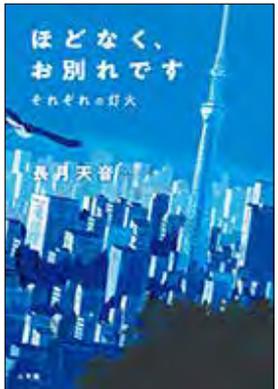
1976年、石川県生まれ。ベネッセコーポレーションで進研ゼミの編集に携わった後、フリーライターに。教育分野を中心に執筆・講演活動を行っている。累計50万部突破のベストセラーになった「東大合格生のノートはかならず美しい」などの東大ノートシリーズや「ネコの目で見守る子育て」など、多数の著書がある。

ロングセラー「ほどなく、お別れです」続編

ほどなく、お別れです それぞれの灯火

長月天音・著

清水美空は、スカイツリー付近の葬儀場「坂東会館」に勤めて1年目の新社会人だ。訳ありの葬儀ばかり担当する上司の漆原に厳しく(時に優しく)指導されるながら、ご遺族に寄り添う葬儀ができるよう、日々精進している。雪も解けない寒い日が続いていたあるとき、美空は仕事帰りに立ち寄った商業ビルの中で、高校時代の友人・夏海と偶然再会する。久しぶりの再会を喜ぶ二人だが、美空が葬儀場で働いているのを聞いた夏海は、急に思いつめた表情で「遺体がなくても、お葬式ってできるの?」と問う。彼女の兄は6年前、海難事故で行方不明になっていた。



2月27日発売

定価：本体1,400円＋税

四六判／272ページ

ISBN978-4-09-386566-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386566>

◆長月天音(ながつき・あまね)

1977年、新潟県生まれ。大正大学文学部日本語・日本文学科卒業。2018年、『ほどなく、お別れです』で第19回小学館文庫小説賞を受賞(応募時タイトル「セレモニー」を改題)し、デビュー。今作はデビュー2作目となる。

禅が教える、美しい生き方、そして逝き方

定命を生きる よく死ぬための禅作法

柘野俊明・著



2月27日発売
定価：本体1,400円＋税
四六判／194ページ
ISBN978-4-09-388749-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388749>

「定命(じょうみょう)」とは禅の言葉。私たちはふだん、「寿命」という言葉を使いますが、禅では「定命」といって、人の命の長さは生まれたときから定まっている、と考えます。

この本には、定まった命をどう生きるのかの禅的メソッドが具体的に記されています。

- ◎百年の命も、たった数秒の命もまったく同じ価値がある
- ◎一病息災で生きる
- ◎生前戒名を授かる
- ◎人は二度死ぬ
- ◎「長生き」を目標にしない
- ◎動けなくなっても、幸福はそこにある

人生100年時代を生き抜く終活読本として、読んだらすーっと心が軽くなって、力がわいてきます。

◆柘野俊明(ますの・しゅんみょう)

1953年、神奈川県生まれ。曹洞宗徳雄山建功寺住職、庭園デザイナー、多摩美術大学環境デザイン学科教授。大学卒業後、大本山總持寺で修行。2006年「ニュースウィーク」日本版にて、「世界が尊敬する日本人100人」に選ばれる。主な著書に、「禅が教えてくれる 美しい人をつくる『所作』の基本」(幻冬舎)、などがある。

世界的建築家・安藤忠雄はじめての絵本

いたずらのすきなけんちくか

安藤忠雄・作／はたこうしろう・絵



2月27日発売
定価：本体1,600円＋税
A4判／40ページ
ISBN978-4-09-725056-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09725056>

世界的な建築家安藤忠雄原作、人気絵本作家はたこうしろうが絵を担当した、安藤氏初の絵本です。安藤氏設計で2020年3月1日オープンのことども本の森「中之島」。絵本の舞台はこの「本の森」です。

新しく出来たこの図書館にきた小学生の兄と妹は安藤さんによく似た謎のおじさんに館内を案内されます。案内されるうちに、知らず知らずのうちにいろいろな疑問が湧いてきます。なぜたてものをつくるのか、きもちのいいいえとはなにか、すみやすさはどこからくるのか、そしてけんちくかかってどんなしごとなの？ おじさんは、ひとつひとつにいていねいにこたえはじめました……。

安藤氏のエッセイとスケッチ、絵本に出てくる安藤建築のリストも収録。大人の読者にも読み応えのある作品です。

◆安藤忠雄(あんどう・ただお)

建築家。独学で建築を学んだ後、安藤忠雄建築研究所設立。代表作に「光の教会」「ビューリッツァー美術館」など。近年は自然と共生する建築を数多く設計。

◆はたこうしろう

絵本作家。絵本の他、挿絵、イラストレーション、ブックデザインなどで活躍。フランスなど海外の仕事も多い。「はじめてのオーケストラ」他著書多数。

前人未到の白川ワールド、ここに完結！

白川義員作品集 天地創造

白川義員・著



2月28日発売
定価：本体90,000円＋税
A3判／2冊組／函入
作品編／328ページ
解説編／104ページ
ISBN978-4-09-682308-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09682308>

地球再発見による人間性回復へ。を理念に前人未到の偉業を数々成し遂げてきた世界的写真家・白川義員氏の、シリーズ第12作にして完結編がついに登場！1969年『アルプス』から2012年『永遠の日本』までの11の作品集を編む際に、これぞ「天地創造」だと確信したカットを選び秘蔵しておいたものを中心に、南北アメリカと中国へあらたな撮影を敢行したなかからも選りすぐり、なんと196点を一挙収録しました。氏の写真家人生58年の集大成ともいべき一冊です。最高の印刷技術による鮮烈な「作品編」328ページと、全点の作品解説と撮影記書き下ろしを収録した「解説編」104ページの2冊組で、白川氏の深遠なる作品世界をご堪能ください。

◆白川義員(しらかわ・よしかず)

1935年、愛媛県生まれ。日本大学芸術学部写真学科卒。1962年より写真家として、地球の壮絶な風景を撮り続ける。「地球再発見による人間性回復」を理念とした12のプロジェクトは国内外で高く評価されている。日本芸術大賞、紫綬褒章ほか。日本写真家協会名誉会員、日本山岳会永年会員、国際宇宙法学会評議員、他。

母と過ごした最期の日々を綴ったメモワール

いつでも母と

山口恵以子・著



元「食堂のおばちゃん」の松本清張賞作家、山口恵以子さんが最愛の母と過ごした最期の日々をあたたかな筆致で克明に綴ったエッセイ集です。山口さんは2019年1月18日、母・絢子さんを自宅で看取りました(享年91)。山口さんは母への思いをこう綴ります。
(私と母は六十年も同じ屋根の下で暮らし、二人三脚でやってきた。住む場所があつた世とこの世に分かれたとしても、私と母の二人三脚はこれからも続いていく。そう思えてならない)
老い衰えて認知症になった母の姿に混乱する中にも、変わらない母娘の穏やかな日常は確かにありました。介護の日々を経て、余命宣告、自宅で看取り、そして葬儀やお墓のことまで……。泣いて笑って心が温まり、いつか来るその時の覚悟も定まります。

3月5日発売

定価: 本体1,200円 + 税

新書判 / 288ページ

ISBN978-4-09-396547-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09396547>

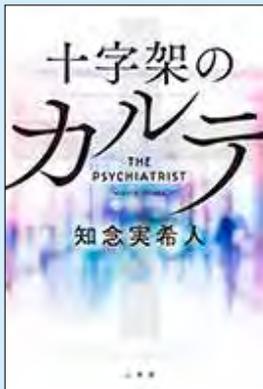
◆山口恵以子(やまぐち・えいこ)

1958年、東京都江戸川区生まれ。早稲田大学卒業。会社勤めのかたわら松竹シナリオ研究所で学び、プロットライターとして活動。その後、丸の内新聞事業協同組合の社員食堂に勤務しながら小説を執筆し、'07年に作家デビュー。'13年に『月下上海』で松本清張賞を受賞。著作に『食堂のおばちゃん』『婚活食堂』シリーズほか多数。

最注目ミステリー作家が挑む、究極の頭脳戦

十字架のカルテ

知念実希人・著



正確な鑑定のためにはあらゆる手を尽くす——日本有数の精神鑑定医・影山司。ある理由から鑑定医を志す新人医師・弓削凜は、影山の助手に志願し、歌舞伎町無差別殺傷事件の犯人や、幼い娘との心中を図った母親、重度の統合失調症を患う容疑者などの鑑定に立ち会いながら、彼らが罪を犯した本当の理由を探っていく。ある日、影山のもとに舞い込んだ鑑定依頼に、凜は愕然とする。同僚を刺殺し逮捕された桜庭瑠香子。彼女は過去にも殺人事件を起こしていたが、解離性同一性障害、すなわち多重人格と診断され、不起訴となっていた。本屋大賞三年連続ノミネート。今、最も期待を集める作家が描く、犯罪者の心の闇に迫る、ミステリーの新境地！

3月13日発売

定価: 本体1,400円 + 税

四六判 / 304ページ

ISBN978-4-09-386572-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386572>

◆知念実希人(ちねん・みきと)

1978年、沖縄県生まれ。東京慈恵会医科大学卒業。2011年『レゾン・デートル』で島田荘司選ばらのまちなみ福山ミステリー文学新人賞受賞。翌年同作を『誰がための刃 レゾン・デートル』と改題しデビュー。『崩れる脳を抱きしめて』『ひとつむぎの手』『ムゲン』で三年連続本屋大賞にノミネート。

恨の法廷

井沢元彦・著



韓国・ソウルでトラブルに巻き込まれた日本人ビジネスマン高沢は、韓国人の林にソウルの高速道路を走行中に狙撃されてしまう。次に高沢が目覚ますと、そこは古代中国の神「天帝」が、日韓問題を裁く「死後の法廷」だった。「日韓に横たわる諸問題は、すべて天帝三十六年(大日本帝国による植民地支配)が原因であり、日本の文化も政治も全部韓国が教えてやったもので日本には文化など無い！」そう非難する韓国側に対し、日本側は親鸞や道元、上杉鷹山など歴史上の人物を「参考人」として招致し、その主張をひとつずつ論破していく……。

3月16日発売

定価: 本体1,200円 + 税

四六判 / 306ページ

ISBN978-4-09-388758-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388758>

◆井沢元彦(いざわ・もとひこ)

作家。TBS記者時代に『猿丸幻視行』で第26回江戸川乱歩賞受賞。『逆説の日本史』(『週刊ポスト』連載中)、『逆説の世界史』など、著作は累計550万部を突破。

あの日の主役は僕らだった！

アナザー1964 パラリンピック序章

稲泉連・著

五輪とともにパラリンピックが開かれることになったのは約一年前。傷痍軍人や障害者ら53名は突如「選手」として大会を目指すことになった。

ある出場者はこう回想する。
物怖じする出場者らを励ましながら大会に送り出した異端の医師・中村裕（「太陽の家」創設者）。会場で外国人選手をエスコートした元祖ボランティア。語学奉仕団。その結成に深く関わり、その後も障害者スポーツをサポートした美智子妃……出場選手たちのインタビューに加え、大会を支えた人々の奮闘も描く。

列島が五輪に熱狂した1964年に繰り広げられていた、もう一つの物語。



3月18日発売
定価：本体1,700円＋税
四六判／304ページ
ISBN978-4-09-388740-3

◆稲泉 連(いないずみ・れん)

1979年生まれ。早稲田大学第二文学部卒業。2005年『ぼくもいくさに征くだけだ〜竹内浩三の詩と死〜』で大宅社ノンフィクション賞を受賞。主な著書に『復興の書店』『豊田章男が愛したテストドライバー』『本をつくる』という仕事』『宇宙から帰ってきた日本人 日本人宇宙飛行士全12人の証言』がある。

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388740>

夫の借金発覚から、財政大改革が始まった！

スツキリ家事でお金を貯める！ 2児ママが1年で130万円貯金できた40のワザのこぼれ

人気インスタグラマー・ののこさんは、旦那さんの借金発覚から家計を見直し、子ども2人を育てながら1年で130万円の貯金達成！料理、整理収納、掃除と、あらゆる家事の創意工夫と、貯金テクニックを伝えます！



2月25日発売
定価：本体1,300円＋税
A5判／128ページ
ISBN978-4-09-310647-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09310647>

小学英語の会話表現はこの一冊でOK！

ドラえもんはじめての英会話辞典

小学生のための英語表現集
藤子・F・不二雄・原作／宮下いつみ・監／むぎわらしんたろう・画

小学生にピッタリの900の会話表現と会話に役立つ1000の単語を、小学校の教科書と英検5級に登場するものから収録。ドラえもんとその仲間たちが繰り広げる場面を楽しみながら自然に会話力が高身につく一冊！CD2枚つき。



2月26日発売
価格：本体2,100円＋税
A5判／320ページ
ISBN978-4-09-510853-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09510853>

小学生の「いじめ」「友達」について考える学習まんが

小学館 学習まんがシリーズ 学習まんが小学生日記

尾木ママと考える！ぼくらの新道徳

1 いじめのこと／2 友達のこと
尾木直樹・指導・監修／テレスコープ・原作／金田達也・まんが

小学生生活をまんがでリアルに描いて、今の時代にふさわしい「新道徳」を尾木ママと考えます。



2月27日発売
定価：(各)本体1,000円＋税
A5判／
144ページ(1いじめのこと)
160ページ(2友達のこと)
ISBN978-4-09-296690-1(1いじめのこと)
ISBN978-4-09-296691-8(2友達のこと)
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09296690>(1いじめのこと)
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09296691>(2友達のこと)

話題の「語りかけ育児」がマンガでわかる

0〜4歳わが子の発達に合わせた1日30分間 コミック版「語りかけ」育児

サリー・ウオード・著／一色美穂・まんが

1日30分間、親が静かな環境で子どもの興味に沿って遊んだり、語りかけることで子どもの才能を最大限引き出し、コミュニケーション能力を育てる「語りかけ育児」。20万部超えの人気育児書をマンガ化しました。



2月27日発売
定価：本体1,300円＋税
A5判／160ページ
ISBN978-4-09-311423-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09311423>



3月5日発売
定価：[本体1,200円]+税
B12取/44ページ
ISBN978-4-09-725058-6

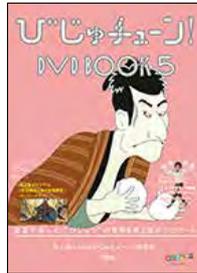
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09725058>

ポケモンのしま

ザ・キャビンカンパニー・作・絵

小舟に乗って、ポケモンの島へやってきた男の子。ゆめたくん。ポケモンたちはゆめたくんとすぐに仲良くなって、毎日、島中を駆けめぐって遊びます。子ども時代をポケモンと過ごした若手絵本作家ユニットが描いた、ノスタルジーが心に響く一冊。

こどもと、元こどもの、ポケモン創作絵本



3月4日発売
価格：[本体2,700円]+税
A5判/80ページ・103分
ISBN978-4-09-480360-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09480360>

びじゅチューン! DVD BOOK 5

井上涼+NHKびじゅチューン!制作班・著

2018年5月〜2019年8月までに放送の新曲全16曲を収録します。BOOKには特別コラム、DVDには特典映像、さらに、井上涼さんが描き下ろした屏風のペーパークラフトもついています!

「びじゅチューン!」シリーズに第5弾登場



3月6日発売
定価：[本体850円]+税
A4判/52ページ
ISBN978-4-09-253606-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09253606>

そらまめくんの知育ドリル おはなしドリル なかやみわ・著・監

「そらまめくんのぼくのいちにち」の絵本に基づいた楽しい幼児及び学童向けドリルです。文章に添った出題や、物語の理解力を高めるために、絵のなかで描かれた植物の図鑑を実写で掲載し解説する図鑑要素などが満載。

「そらまめくん」初めてのワークブック



3月5日発売
定価：[本体900円]+税
A24取/32ページ
ISBN978-4-09-725060-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09725060>

チコちゃんに叱られてしましょ NHK「チコちゃんに叱られる!」制作班・監

国民的5才児チコちゃん初のにらめっこ本が誕生! 番組でも大好評の「CGチコちゃん変顔」を使った、めくって楽しい遊べるにらめっこ本です。さらに驚きの「しかけ」も必見!

チコちゃん初の、遊べるにらめっこ本!



3月19日発売
定価：[本体1,000円]+税
A5判/80ページ
ISBN978-4-09-310648-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09310648>

食べても食べても太らない 映える! おいしい! こんにやく食堂

低糖質低カロリー、一年中安い「こんにやく」がおいしく進化していた! コリやもう毎食の主役にしなげやもつたない。たとえばパエリア、えびチリ、かぼちゃサラダ。作り方は写真3点で見せる3ステップレシピ本。

味も見た目も新感覚のこんにやくレシピ本



3月16日発売
定価：[本体1,500円]+税
AB判/88ページ
ISBN978-4-09-725049-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09725049>

プログラムすごろく アベベのぼうけん 下巻

佐藤雅彦/石澤太祥/貝塚智子・さく
ダイスケ・ホンゴリアン・え

「ビタゴラスイッチ」の佐藤雅彦らが手がける、プログラム思考の思考をほぐす絵本、待望の下巻。すごろくのようなマスの上をプログラムどおりに動かすと、おどろきの物語が現れる! 下巻では、「回復」「分岐」「無限ループ」など、さらにパワーアップしたプログラムを楽しめます。

プログラミン的思考が身につく!

Now
Printing

3月18日発売
 定価：[本体850円] + 税
 B6判 / 196ページ
 ISBN978-4-09-259174-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09259174>

ビッグコロタン
ドラえもん探究ワールド
 にほんごのひみつ
 藤子・F・不二雄・まんが

英語はアルファベット1種類だけを使うのに、日本語は漢字・カタカナ・ひらがな、ローマ字まで使うのはなぜでしょうか？ 知っているようで知らない日本語のひみつを紹介します。日本語に興味を持ち、自然に国語力がつきます。

日本語のおもしろさ・不思議な魅力が満載！



3月18日発売
 定価：[本体850円] + 税
 B6判 / 196ページ
 ISBN978-4-09-259173-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09259173>

ネコの驚きの能力、ひみつが丸わかり
 ビッグコロタン
ドラえもん探究ワールド
 ネコの不思議
 藤子・F・不二雄・まんが

ドラえもんの作品の中から、ネコに関する作品を厳選し、収録しています。解説では最新のネコの研究や体のしくみ、歴史やことわざといったテーマが網羅され、この一冊でネコに関して、楽しく学べる本になっています。

3月12日発売・配信(ハーバーバックとデジタルで同時、同価格)
<https://pbooks.jp>

息子が語る家族ヒストリー
父・山口瞳自身
 山口正介・著

作家・山口瞳の長男・正介が、父の作品に向かう姿勢や葛藤、家族との秘密のエピソードまで、初めて明らかに。「山口瞳電子全集」全26巻で、回想録「草臥山房通信」として掲載された内容を大幅に加筆修正。
 定価：[本体650円] + 税 B6判 / 560ページ
 ISBN978-4-09-352387-5
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352387>

鉛筆印のトレーナー
 庄野潤三・著

いつだって、僕は本と生きてきた。
 (P+D BOOKS) 今月のラインナップ

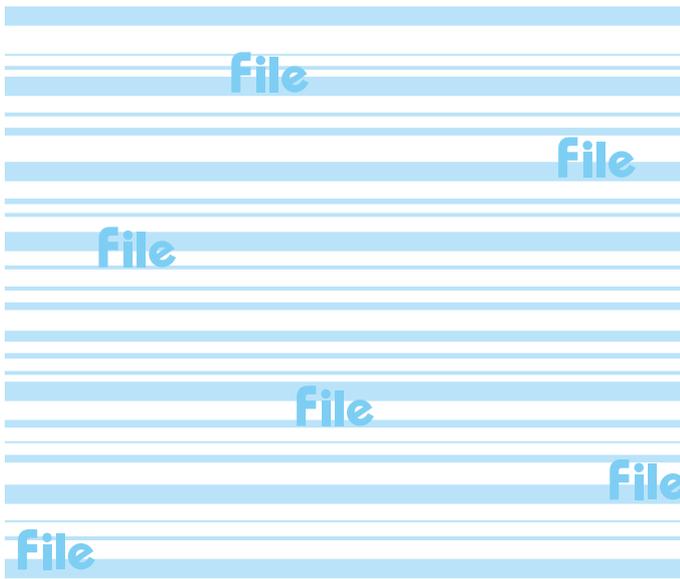


3月24日発売
 定価：[本体1,400円] + 税
 A5判 / 128ページ
 ISBN978-4-09-310646-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09310646>

キュッと上げる、メイクの魔法
たるみはメイクでなくせます!
 「3本の線」で顔を建て直す
 山本浩未・著

たるんだゆるんだ大人の顔は、3本の線で引き上げる。いちばん大事なのは眉と目元。山が目立つて目と離れた眉の線をどう建て直すか!? 実経験からたたき出した、簡単なのに効果抜群の山本浩未流メイクテクが満載です!



3月3日発売
 定価：[本体1,200円] + 税
 四六判 / 224ページ
 ISBN978-4-7979-8845-1

世間はさまざまな要素から成り立っているけれど、世間を構成しているのは人間。「ヒトを知れば世間が見える」のです。もちろんわたしもその一人。これから一緒にヒトを探究していきましょう。――本書より――
 医師であり、エッセイスト・脚本家としても活躍する著者が綴った医学エッセイです。

小学館スクウェアの本
 発行元 小学館スクウェア
世間はヒトで出来ている
 由富章子・著

小学館文庫

ハーフムーン街の殺人

アレックス・リーヴ・著／満園真木 訳



◆アレックス・リーヴ
作家・大学講師。英国のキングダム・イン
在住。本作がデビュー作。
◆満園真木（みつぞの まき）
翻訳家。リザガートナー「無痛の子」
「棺の女」(小学館文庫)など、訳書多
数。

3月6日発売
定価：本体950円＋税
文庫／480ページ
ISBN978-4-09-406610-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406610>

小学館文庫

不協和音

クリステイン・ペル・著／大谷瑠璃子・訳



◆クリステイン・ペル
ニューヨーク出身。1960年に初
の長篇小説『Saint』を上梓。2作
目『The Perez Family』は
「太陽に抱かれて」の邦題で映画化。
本作で2018年の国際スリラー作
家協会賞受賞。

3月6日発売
定価：本体940円＋税
文庫／432ページ
ISBN978-4-09-406612-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406612>

小学館文庫

彼女の知らない空

早瀬耕・著



◆早瀬耕（はやせ こう）
1967年、東京都生まれ。92年
『プリフォンズ・ガーデン』でデビュ
ー。22年ぶりの長編『未必のマクベ
ス』は本の雑誌「おすすすめ文庫王国
2018」恋愛小説部門1位になり話
題に。

3月6日発売
定価：本体680円＋税
文庫／304ページ
ISBN978-4-09-406753-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406753>

2019年英国推理作家協会賞歴史部門「最終候補作」！19世紀末ロンドン、テムズ河岸で娼婦・マリアの遺体が発見された。ウェストミンスター病院の解剖医（検死官）助手レオ・スターンホーブが第一容疑者に上げられる。レオは牧師の娘として生まれたが、15歳で家を出てから男として生きてきたトランズジェンダーだった。トランズジェンダーは、露見すれば刑務所が精神病院送りとなっていた。そんなレオに普通に接してくれたのがマリアだった。レオはマリアと恋人になることを夢見、やっとの思いで観劇デートを取りつけた約束の晩にマリアは現れなかった。それが翌朝遺体で発見されて……。

若くして最愛の夫デズを亡くした二児の母リリー。悲しみに囚われながらも子供たちと前に進むとうとする彼女ののもとに、夫の過去の恋人を名乗る者から妙なお悔やみの手紙が届く。リリーは心を乱されるが、その後もエスカレートする手紙とともに不穏な出来事が続く。結婚記念日に届いた不吉な贈り物、開設者不明の夫の追悼サイト……。じわじわと追い詰められていく彼女を待ち受けていたのは……。ひたひたと主人公を襲う血も凍る所業の数々。静謐な筆致が冴える戦慄の国際スリラー作家協会賞受賞作。脳科学者・中野信子さん絶賛のガスライティング・サスペンス。

憲法九条が改正され、自衛隊に交戦権が与えられた日本。航空自衛隊佐官のぼくは、妻の知らないところで一万二千キロ彼方にあるQ国の無人軍用機を遠隔操縦し、反政府組織を攻撃する任務に就いている。ぼくが殺人者になっても、妻は優しい声で「おかえりなさい」と言ってくれるだろうか……。表題作の他、化粧品会社の新素材の軍事転用をめぐる社員夫婦が抱えてしまった秘密、過重労働で心身を蝕ませていく会社社員と老人の邂逅など、組織の中で生きる人々のジレンマを描いた7編。『未必のマクベス』著者が、今を生きる私たちの直面する危機について問いかける短編集。

File

File

File

File

File

File

File

File

File

小学館文庫

フラダン

古内一絵・著

「男のフラ？ なんて俺が！」。工業高校二年の辻本はフラダンス愛好会に強引に勧誘され、渋々入会。かくして男子四人を加えた愛好会は、フラガールズ甲子園での優勝を目指すことに！

東日本大震災から五年後の福島を舞台に描く高校生たちの涙あり笑いありの青春物語。「フラダンスでみんなを元気に」と張り切るメンバーに突きつけられる現実とは？ そのとき様は……。

青少年読書感想文全国コンクール課題図書(高等学校の部)、JBBY賞(文学作品部門)受賞のベストセラー小説、待望の文庫化。解説は南海キャンディーズのしずちゃんこと山崎静代さん。



◆古内一絵(ふるうちかずえ)
1960年、東京都生まれ。「銀色のマーマイト」で第5回ホフラ社小説大賞特別賞を受賞し、2011年デビュー。主な著書に『風の向こうへ駆け抜ける』『高のファンファーレ』など。

3月6日発売
定価: 本体620円+税
文庫/272ページ
ISBN978-4-09-406754-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406754>

小学館文庫

サムのごと 猿に会う

西加奈子・著

午後から雨になった。東海道五十三次の絵なんかに出てきそうな、斜めに降る、細い細い雨だ——そんな書き出しから始まるそぼふる雨のなか。様々なことが定まらない、二十代男女5人が、突然の死を迎えた仲間の通夜に向かう「サムのごと」。

二十代半ばの、少し端っこを生きている仲良し女子3人組が温泉旅行で、「あるもの」にたどり着くまでを描いた「猿に会う」。

人生の踊り場のような、ふとした隙間に訪れる「何か動く」ような瞬間を捉えた初期3作を新たに編んだ短編集。



◆西加奈子(にしかなこ)
1977年5月、イラン・テヘラン市生まれ。大阪育ち。2004年に『あおい』でデビュー。「サラバ」で直木賞受賞。ほか『さくら』『きいろいソウ』『円舞』舞台など著書多数。

3月6日発売
定価: 本体490円+税
文庫/192ページ
ISBN978-4-09-406755-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406755>

小学館文庫(キャラクターン！)

裏世界旅行

二宮敦人・著 / 飴村・イラスト

毎晩同じ世界の夢を見る女子高生のツキコ。不思議で美しいその世界にツキコは魅了されるが、ある晩突然、その世界に見知らぬ青年が入り込んでくる。ツキコは青年とともに他人の夢の中・裏世界を巡ることになるが……。

定価: 本体640円+税 304ページ
ISBN978-4-09-406751-4
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406751>

蟲愛づる姫君の蜜月

宮野美嘉・著 / 碧風羽・イラスト

蟲と毒が大好きな姫・李玲琳と、その夫にして魁国の国王・楊鏗牙。周囲から見れば奇妙な夫婦だが、そこに愛はあるらしい。さて、嫁いでしばらくの月日が過ぎ、玲琳も少し大人になった。が、後宮ではまた一悶着が……？

定価: 本体600円+税 256ページ
ISBN978-4-09-406752-1
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406752>

3月6日発売 文庫判

File

File

File

file

file

file

file

file

file

小学館時代小説文庫

死ぬがよく候(五)雲
坂岡真・著

元隠密廻り同心の伊坂八郎兵衛は、今では蔭間茶屋に用心棒として居候している。今日も侍が取籠ったとの報せを受けて、駆けつけてみれば、刀を抜いた男は古河藩の勘定方を勤める向井誠三郎と名乗るではないか。なんでも出世のために上司の榎木源太夫に賄賂を贈り、さらに家中随一の美人と評される妹・琴乃まで、酒乱の息子・兵庫の後妻に捧げたという。が、昇進の約束を反故にされたうえ、逐電した妹を成敗しようと、無法な命を下されたらしい。兄妹を救わんと、古河藩の筆頭家老に直談判すべく、八郎兵衛は日光街道を北上するも、剣豪放浪記最終巻！



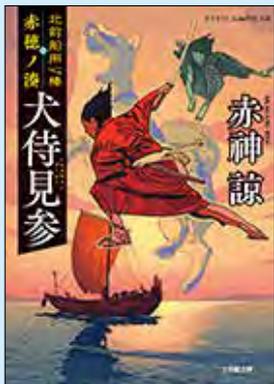
◆坂岡真(さかおかしん)
1961年、新潟県生まれ。花鳥風月、義理人情を妙味溢れる筆致で描く、実力派作家。2010年、将軍家毒味役を務める御膳奉行に材を取った「鬼役」で人気作家となる。

3月6日発売
定価：本体650円＋税
文庫／320ページ
ISBN978-4-09-406748-4
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406748>

小学館時代小説文庫

北前船用心棒 赤穂ノ瀆
犬侍見参
赤神諒・著

元禄十四年初夏、犬侍・千日前伊十郎と相棒の白い柴犬を乗せ、蓬萊丸は播州赤穂に向け出航した。生類憐みの令のもと、犬を従える犬侍は最強の用心棒だ。塩受け取りのため、刃傷事件で騒然とする赤穂藩に先乗りした蓬萊丸の炊・権左と伊十郎は、筆頭家老大石内蔵助から、赤穂藩改易は犬公方・網吉を操る犬侍の仕業だと聞かされる。塩受け渡しの当日、塩田の浜に甲斐犬を使う犬侍・黒虎毛が立ち塞がる。身構える柴犬シロ。得意の石つぶてを握りしめる権左。ついに、伊十郎の龍王剣音無しの秘太刀が虚空に舞う。超大型新人初の書き下ろし時代小説！



◆赤神諒(あかがみりょう)
1972年、京都市生まれ。上智大学教授、弁護士。2017年、「義と愛と」(大友二階開れ)に改題で第9回日経小説大賞を受賞。作品に「妙麗」(光文社)など。

3月6日発売
定価：本体700円＋税
文庫／352ページ
ISBN978-4-09-406749-1
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406749>

小学館時代小説文庫

陽だまり翔馬平学記
永久の護衛士
早見俊・著

徳川幕府大政参与である保科正之から、「泰平の世の兵学——平学を打ち立てよ」と命じられた元伊丹藩士の沢村翔馬。一方、平和が長く続き、身心がたるんだ武士を許せぬ老中の松平信綱、そして信綱が右腕と頼む軍師・朽木誠一郎。ふたりは、北条忍び・天魔党の生き残りの源蔵を使って、江戸を混乱に陥れ、政敵の正之と翔馬を葬り、さらに將軍を鎌倉に移す策謀を企む。しかも、翔馬が警固する公家の姫・由布に恨みを抱く、北野川大納言の娘・貴子までもが信綱に味方する。貴子は、婚約者を、由布のために失ってしまったという。緊迫の最終巻！



◆早見俊(はやみしゅん)
1961年、岐阜県生まれ。法政大学卒業。2017年、「居眠り同心影御用」シリーズと「佃島用心棒日誌」シリーズにより、第6回歴史時代作家クラブ賞シリーズ賞を受賞。

3月6日発売
定価：本体700円＋税
文庫／368ページ
ISBN978-4-09-406750-7
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406750>

File

File

File

file

file

file

file

file

file